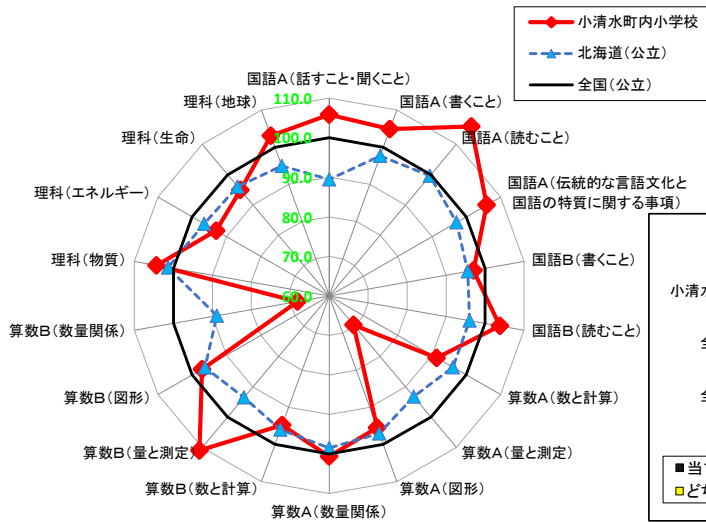


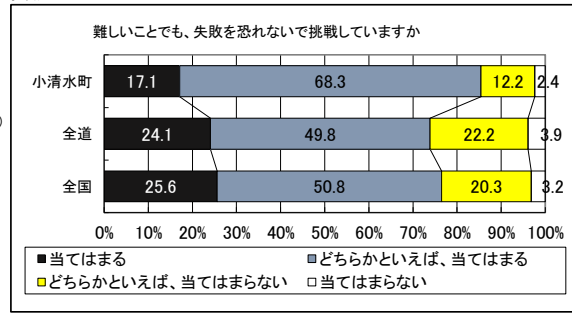
■小清水町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:1、児童数:41名)

【教科全体の状況】

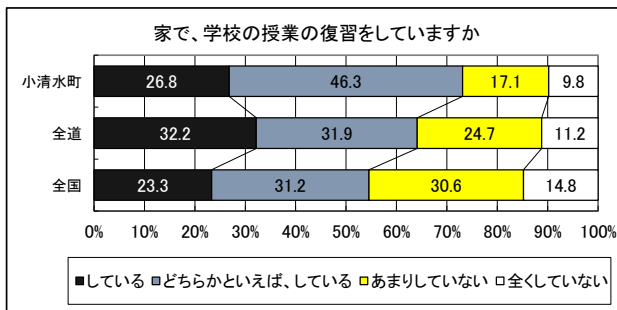
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



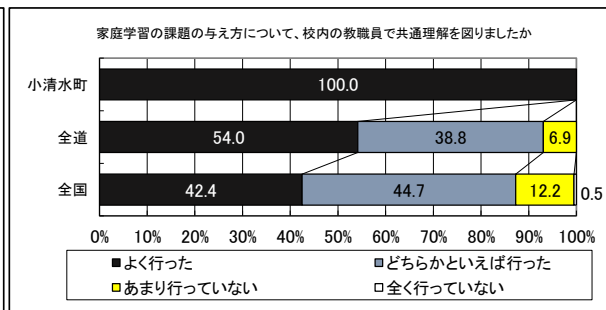
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bの「書くこと」領域を除いて、国語の全ての領域で全国を上回っている。 ○ 算数では、A「数量関係」、B「量と測定」で全国を上回っている。 ○ 理科では、「物質」「地球」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科において、学校が基礎的・基本的な事項を定着させる指導に取り組んできたことが成果となっている。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」の質問に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童の割合が全国を上回っている。 ○ 「家で、学校の授業の復習をしていますか」の質問に「している」「どちらかといえば、している」と回答した児童の割合が全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数Aの各領域において、基礎的・基本的な事項を定着させるため、学習したことが確実に身に付いているか、繰り返し確認する必要がある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか」の質問に「よく行った」と回答した学校の割合が全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習や宿題、復習の仕方などについて、学校全体で共通理解を図っていることにより、復習を行う児童が増えており、家庭学習の習慣が身に付いてきていると考えられる。

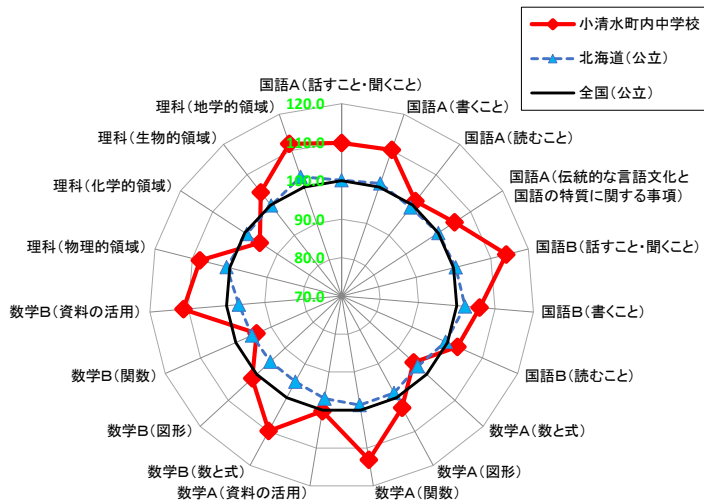
【小清水町の学力向上策】

- ◎ 土曜授業の実施による授業時数の確保
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携、一貫教育の推進
- ◎ 町立図書館と学校図書館の相互連携による読書環境の整備充実
- ◎ 学校と地域、行政の連携による教育講演会の積極的開催

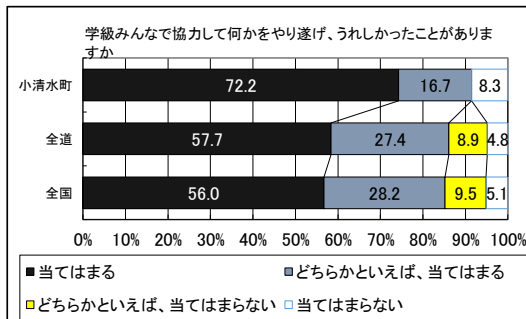
■小清水町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1、生徒数:36名)

【教科全体の状況】

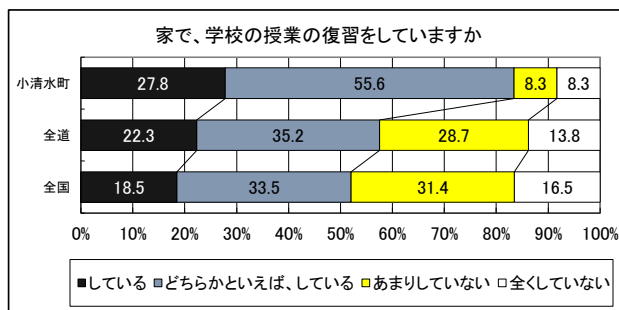
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



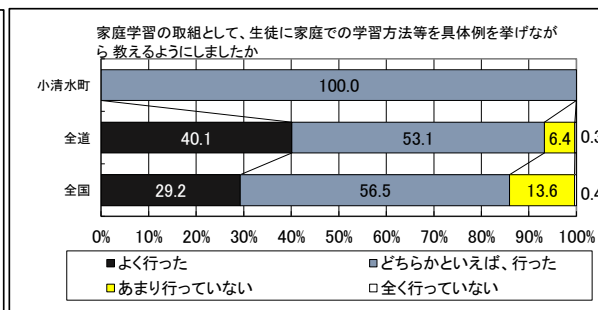
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語A、Bにおいて全国平均を上回っている。 ○ 数学A「数と式」、数学B「関数」、理科「化学的領域」以外では全て全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中連携、一貫教育の推進による乗り入れ授業や土曜授業の取組等を通して、安定して学力の定着が図られている。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか」の質問に「当てはまる」と回答した生徒の割合が全国を上回っている。 ○ 「家で、学校の授業の復習をしていますか」の質問では、「している」「どちらかといえばしている」と回答した児童の割合が全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 数学において課題となっている領域では、計算のきまりや正確な計算処理について繰り返し学習する必要がある。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法を具体例をあげながら教えるようにしましたか」の質問に「どちらかといえば行った」と回答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭学習や宿題、復習の仕方などについて、学校全体で共通理解を図っていることにより、復習を行う生徒が増えており、家庭学習の習慣が身に付いてきていると考えられる。

【小清水町の学力向上策】

- ◎ 土曜授業の実施による授業時数の確保
- ◎ 学びの連続性を確保するための小中連携、一貫教育の推進
- ◎ 町立図書館と学校図書館の相互連携による読書環境の整備充実
- ◎ 学校と地域、行政の連携による教育講演会の積極的開催